

取組みの概要

支援が必要な人に的確に届く仕組みづくりに取り組んでいきましょう。

地域の中でできる見守りの体制をつくり、支援が必要な人を把握する仕組みを公的機関と地域が協働してつくることは、これからの高齢化社会の問題を地域のみなさんとともに解決していくためのものです。

「お互いさま」のかたちとイメージは？（共助）

単に、見守られる人⇔見守る人、助けられる人⇔助ける人という関係ではなく、そこに住む誰もが、自分にできることを通して「地域づくりに参加しよう!」という「お互いさま」を目指しています。



困った時、助けてほしいとき、気軽に「手を貸してください」と声をかけることも参加のかたちです。



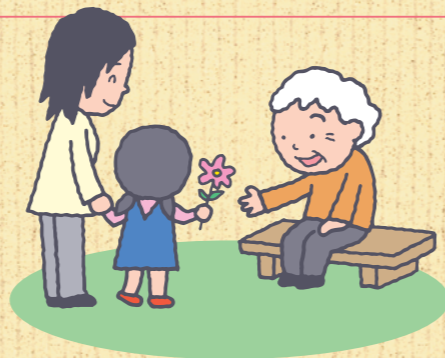
子育て世代とシニア世代が顔見知りになることで、世代を超えたほのぼのとした繋がりが生まれます。子育てのノウハウを交換できるのもお互いさまです。



お隣やご近所のかたの様子を気にかけてたり挨拶することも大切です。



世代を超えたつながりができると、シニア世代にお子さんの面倒をちょっとお任せして親世代は地域づくりに力を発揮! そんな夢もふくらみます。



このプロジェクトの事業モデルは、横浜市栄区の公田町団地内で、平成21年度～23年度に
○厚生労働省「地域介護・福祉空間整備事業」
○国土交通省「高齢者居住安定化モデル事業」
○横浜市「一人暮らし世帯等安心安全生活支援モデル事業」
で実証された実績のある「見守りシステム」で、現在で400戸以上で稼働中であり、皆様に安心してご利用頂き、自宅で過ごして頂ける環境づくりを構築することが可能です。

問い合わせ先 **笠置町まちづくり委員会事務局**（笠置振興事務所内）
TEL 0573-27-3155 FAX 0573-27-0005

家族と地域で「ひとり暮らし」を

安心サポート

岐阜県地域支え合い体制づくり事業のご案内

新しい見守りシステムのモニター募集(15軒)

“みんな元気で長生き!”



- 今後、単身高齢者や高齢者夫婦のみの世帯増加(2015年には世帯主65歳以上世帯の64%超)が予測され、「孤立死」は誰でも起こる可能性がある事柄になると言われています。
- 笠置町の高齢化率は、35%(平成24年9月現在)であり、年々上昇しています。

高齢者が一人でも安心して暮らせるコミュニティづくり
「孤独死」ゼロを目指して進めます。

見守りの仕組み

「新世代の複合センサーによる見守りシステム」を活用し、生活行動パターンを確認・見守ります。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる仕組みです。

安心

遠く離れた家族の方でも安心して見守ることができます

簡単

人感センサーなのでプライバシーを守れます